



クラリベイトのIPfolioサービスと2025年知財・情報フェア出展の包括的調査報告

本報告書では、クラリベイト・アナリティクス・ジャパン株式会社のIPfolioサービスの詳細と、2025年知財・情報フェア & コンファレンスでの出展内容について、徹底的な調査結果をまとめた。

IPfolioサービスの概要と特徴

サービスの基本概要

IPfolioは、クラリベイトが提供するSalesforceプラットフォーム上で動作する、クラウドベースの知的財産ライフサイクル管理システムである。このシステムは、特許、商標、意匠、ドメイン名、著作権など、あらゆる知的財産を一元的に管理できる包括的なソリューションとして設計されている。^[1]^[2]

主要機能と特徴

統合プラットフォーム機能

IPfolioの最大の特徴は、従来の断片化した複数システムに代わる統一された管理環境を提供することである。Salesforceプラットフォームの柔軟性を活用し、企業固有のワークフローや要件に合わせたカスタマイズが可能である。^[3] ^[4] ^[1]

自動化とワークフロー最適化

システムは手作業の削減を重視し、期限計算、出願報奨、担当者へのタスク割り当てなどを自動化する。さまざまな国の法期限エンジンを搭載し、日程や期限の監視、自動計算を行うため、期限管理のミスを防ぐ。^[1]

データ統合とエンリッチメント

クラリベイトの業界をリードするIPデータとの連携により、自動データ検証とデータエンリッチメントを実現している。これにより、クリーンで信頼性の高いデータに基づいた意思決定が可能となる。^[1]

分析とレポート機能

内蔵された分析機能により、リアルタイムの意思決定サポートを提供する。カスタムレポートやダッシュボードの作成が迅速かつ簡単に行え、関係者とのデータ共有も効率化される。^[1]

最近の企業採用事例

主要導入企業

村田製作所の採用（2024年12月発表）

村田製作所は知的財産業務の一元管理と効率性向上を目指してIPfolioを採用した。社内外の関係者との円滑なコミュニケーションと連携の実現、データの視覚化機能による分析効果の向上を期待している。^[5]

AGC株式会社の採用（2025年7月発表）

ガラス、電子、化学品、ライフサイエンス、セラミックス等の分野における素材のグローバルサプライヤーであるAGCが、高度なワークフロー自動化技術と業界をリードする専門知識を活用した知財業務の効率化を目的として導入した。^{[6] [7]}

ダイキン工業の採用（2024年11月発表）

空調機器のリーディングカンパニーであるダイキン工業は、知的財産の最適化、より確実な戦略的意思決定、持続可能な成長の実現を目指してIPfolioを採用した。システムは業務効率の最大化、知的財産のファイリングやデータ量増加への対応、手作業の削減を実現する。^[8]

三菱電機の採用（2023年6月発表）

三菱電機は知的財産業務の品質と効率の向上、シームレスなコミュニケーションの実現、知的財産戦略活動の強化を目的として、IPfolioを採用した。これにより知的財産業務の改革がより一層可能となった。^[4]

導入効果と評価

導入企業からは、統合されたプラットフォームによる業務効率化、自動化による人的エラーの削減、データの可視化による戦略的意思決定の向上などの効果が報告されている。特にSalesforceプラットフォームの活用による柔軟性と拡張性が高く評価されている。^{[7] [5] [3] [8] [1]}

2025年知財・情報フェア & コンファレンスでの出展

開催概要と参加情報

基本情報

2025年知財・情報フェア & コンファレンスは、2025年9月10日（水）から12日（金）まで東京ビッグサイト西3・4ホールで開催された。クラリベイトは主要出展企業として参加し、ブースW4-114に出展した。^{[9] [10]}

出展者プレゼンテーション詳細

クラリベイトは会期中に複数のプレゼンテーションを実施した：

9月10日（水）E会場

- 時間：12:35～13:20
- テーマ：「コンテンツ活用が拓く知財戦略の未来：データとAIによる可視化」
- 内容：クラリベイトの特許ソリューションにおける独自コンテンツを活用したユースケース中心の製品強化とAI機能の搭載について、グローバルな視点から最新の製品情報を紹介^{[11] [12]}

9月11日（木）E会場

- 時間：12:35～13:20
- テーマ：「知財管理システムIPfolioが実現する効率化・AI活用」
- 内容：Salesforceプラットフォームを基盤としたIPfolioの導入企業増加状況、知財管理の高度化・効率化の実現、ユーザーから高く評価されている中核機能、他ソリューションとの連携による業務最適化やAIを活用したアップデート、今後の展望を紹介^[12]

9月12日（金）A会場・D会場

複数の時間帯でIPfolioの効率化・AI活用に関するプレゼンテーションを実施し、「コンテンツ活用が拓く知財戦略の未来：データとAIによる可視化」についても発表した。^[12]

展示内容と新機能

AI機能の強化

プレゼンテーションでは、顧客のAIでの活用を支援する取り組みや活用例について詳しく解説された。クラリベイトのデータを顧客のAIシステムで活用するための新しいアプローチや、IPfolioにおけるAI機能の統合についても言及された。^[12]

システム連携の強化

他のクラリベイトソリューションとの連携による業務最適化について、具体的な事例とともに紹介された。これには、Derwent InnovationやCompuMarkなどのサービスとの統合機能が含まれる。^[12]

Clarivate IP Day 2025 東京会場

イベント概要

クラリベイト・アナリティクス・ジャパン株式会社は、2025年6月5日（木）13:00～19:00にベルサール東京日本橋でClarivate IP Day 2025を開催した。このイベントでは、知財管理システムを中心とした包括的なIPソリューションについて詳細に紹介された。^[13]

プログラム内容

基調講演

- 株式会社村田製作所「村田製作所の知財活動」（13:10-13:40）
- ダイキン工業株式会社による知財戦略の取り組み紹介

知財管理システムセッション（16:10-17:40）

- IPfolioの概要と最新アップデート（16:10-16:25）
- NGB株式会社との年金連携サービス紹介（16:25-16:35）
- パネルディスカッション「知財管理の未来を考える：現場の視点から見る課題と展望」（16:35-17:40）

パネルディスカッションには、村田製作所、ダイキン工業、オムロンの知財部門責任者が参加し、現場視点での知財管理の課題と将来像について議論された。^[13]

AI機能とテクノロジーの進歩

Derwent InnovationのAI検索機能

2024年12月、クラリベイトはDerwent InnovationでAIを活用した特許検索ソリューションをリリースした。このAI検索機能は、language transformer modelを使用して入力されたテキストの文脈を理解し、1億6千万以上の特許レコードから関連する結果を返す。^[14]

主要特徴

- 自然言語での検索が可能
- 文脈の理解による関連性の高い結果の提供
- 初回特許性調査の精度向上
- 新しい技術分野のナビゲーション支援^[14]

学術AIプラットフォームの拡充

2025年4月、クラリベイトは学術AIプラットフォームを拡充し、研究・学習向けエージェントAIを導入した。このプラットフォームは、教育・研究機関がエージェントAIを活用して生産性向上を加速できるよう設計されている。^[15]

他サービスとの統合エコシステム

Innographyとの連携

Innographyは、クラリベイトの特許分析ソフトウェアで、特許戦略担当者が競争の激しい特許ランドスケープをより深く理解し、特許ポートフォリオを強化するためのインサイトを提供する。IPfolioとの連携により、企業の知的財産の構築、保護、最大化に関わるすべての人に対し、信頼できる単一の情報源を提供する。^[16] ^[1]

CompuMark商標ソリューション

CompuMarkは、クラリベイトの商標調査・保護ソリューションで、100年以上にわたる業界経験を持つ。世界トップクラスのブランドや知的財産事務所から信頼され、比類なきグローバル・コンテンツと革新的な商標ツールを提供している。^[17]

主要機能

- 2億8700万件以上の商標レコード
- 1億4700万件以上のグローバル商標データ
- 107の管轄区域をカバー
- 212の商標登録簿を監視^[17]

パートナーシップの強化

テラスカイとのインプリパートナー契約

2024年9月、クラリベイトは株式会社テラスカイと日本国内初のインプリパートナー契約を締結した。両社はIPfolioを活用したエンド・ツー・エンドの知的財産ライフサイクル管理を顧客が円滑に運用・活用できるよう、導入支援を行っている。^[3]

競合状況と市場ポジション

市場での評価

クラリベイトのCompuMarkは、World Trademark Review (WTR) において「最高の品質、信頼性、価格競争力のあるサービス」として高く評価され、世界中の弁護士や法律家から絶大な支持を得ている。^[17]

技術革新への投資

Clarivate Top 100 グローバル・イノベーター

クラリベイトが提供する「Clarivate Top 100 グローバル・イノベーター」において、三菱電機が2025年版で13位に選出されるなど、イノベーション評価分野でも影響力を維持している。^[18]

AI技術への投資

クラリベイトは、責任を持ってAI技術に投資し、開発してきた長い歴史を持つ。数十年の経験にAIを組み込むことで、顧客により良いサービスを提供する新たな方法を模索している。^[14]

将来展望と戦略方向性

AI技術のさらなる統合

2025年には、FusionにAIを活用したセルフサービスの新機能が登場予定であり、顧客にとって有意義な価値とインパクトをもたらすユーザー中心のソリューションの提供に注力している。^[19]

グローバル展開の強化

IPfolioは、フォーチュン50企業を含む世界で最も革新的な企業に数多く導入され、IPライフサイクルマネジメントを次のレベルに引き上げるサポートを提供している。日本市場においても、村田製作所、AGC、ダイキン工業、三菱電機などの大手企業による採用が続いており、市場シェアの拡大が期待される。^{[20] [5] [6] [8] [7] [4]}

サービス統合の深化

クラリベイトは、IPfolio、Derwent Innovation、CompuMark、Innographyなどのサービス間の統合をさらに深化させ、顧客に統一されたIPライフサイクル管理体験を提供することを目指している。^{[16] [14] [17] [1]}

結論

クラリベイトのIPfolioサービスは、Salesforceプラットフォームの柔軟性とクラリベイトの豊富なIPデータを組み合わせた、包括的な知的財産管理ソリューションとして市場で確固たる地位を築いている。2025年知財・情報フェア&コンファレンスでの出展を通じて、AI機能の強化と他サービスとの統合による付加価値の向上を積極的にアピールし、日本市場での更なる展開を図っている。

村田製作所、AGC、ダイキン工業、三菱電機などの大手企業による相次ぐ採用は、システムの信頼性と実用性を証明しており、今後も日本の知財管理市場において重要な役割を果たすことが予想される。特にAI技術の統合とグローバルデータとの連携強化により、従来の知財管理システムを超えた戦略的価値の提供が期待される。



1. <https://clarivate.com/intellectual-property/ja/ip-management-software/ipfolio/>
2. <https://clarivate.com/intellectual-property/ja/ip-management-software/>
3. <https://www.terrasky.co.jp/news/2024/09/27/terrasky02.php>
4. <https://kyodonewsprwire.jp/release/202305316033>
5. <https://clarivate.com/ja/news/murata-selects-ipfolio-from-clarivate/>
6. <https://kyodonewsprwire.jp/release/202507292853>
7. <https://clarivate.com/ja/news/agc-inc-selects-ipfolio-from-clarivate/>
8. <https://clarivate.com/ja/news/daikin-selects-ipfolio-from-clarivate/>
9. https://pifc.jp/2025/wp-content/uploads/2025/07/pifc2025pamphlet_v1.pdf
10. https://pifc.jp/2025/wp-content/uploads/2025/09/pifc2025map_v2.pdf
11. https://pifc.jp/2025/wp-content/uploads/2025/08/pifc2025presen_v4.pdf
12. https://pifc.jp/2025/wp-content/uploads/2025/08/pifc2025presen_v5.pdf
13. https://interest.clarivate.jp/IP_Day_Tokyo_2025
14. <https://clarivate.com/ja/news/clarivate-launches-ai-powered-patent-search-solution-in-derwent/>
15. <https://clarivate.com/ja/news/clarivate-expands-its-academic-ai-platform-introducing-agentic-ai-for-research-and-learning/>
16. <https://clarivate.com/intellectual-property/ja/patent-intelligence/innography/>
17. <https://clarivate.com/intellectual-property/ja/compumark/>
18. <https://www.mitsubishielectric.co.jp/ja/pr/2025/0313-a/>
19. <https://kyodonewsprwire.jp/release/202502124082>
20. https://www.japio.or.jp/00yearbook/files/2024introduction/02_07.pdf
21. <https://japan.zdnet.com/article/35204759/>
22. <https://pifc.jp/2025/report/>
23. https://www.sankei.com/images/event/banner/pifc2025_guide.pdf
24. <https://appexchangejp.salesforce.com/appxListingDetail?listingId=90fc7165-620c-4cf7-8055-0c2272bee99a>
25. <https://pifc.jp/2025/wp-content/uploads/2025/09/pifc2025chizai.pdf>
26. https://interest.clarivate.jp/cmt_ipfolio_2022

27. <https://pifc.jp/2025/>
28. <https://it.impress.co.jp/articles/-/18154>
29. <https://clarivate.com/ja/about-us/>
30. https://interest.clarivate.jp/202104_quick-analytics_webinar_dw
31. <https://clarivate.com/ja/>
32. <https://clarivate.com/intellectual-property/ja/patent-intelligence/derwent-innovation/>
33. <https://clarivate.com/intellectual-property/ja/training-support/derwent/derwent-innovation-faq/>
34. <https://clarivate.com/ja/coming-soon-top-100-2025/>
35. <https://clarivate.com/intellectual-property/ja/patent-intelligence/>
36. https://www.jstage.jst.go.jp/article/jkg/74/7/74_242/_article/-char/ja/
37. <https://clarivate.com/intellectual-property/ja/training-support/derwent/derwent-innovation-video-tutorials/>
38. https://discover.clarivate.com/lsh_conference_2025
39. <https://scalebase.com/blog/sales-strategy/saas-pricing-list>
40. <https://www.jbs.co.jp/case>
41. <https://innova-jp.com/media/saas-pricing-models>
42. <https://www.fujitsu.com/jp/group/fjm/case-studies/thomsonreuters/>
43. <https://clarivate.com/intellectual-property/ja/brand-ip-solutions/trademark-searching/>
44. <https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/news/18/05382/>
45. <https://aws.amazon.com/jp/solutions/case-studies/>
46. <https://clarivate.com/intellectual-property/ja/brand-ip-solutions/>
47. <https://www.strategit.jp/column/041504/>
48. <https://jpn.nec.com/intellectual-property/topics/241112.html>
49. <https://clarivate.com/intellectual-property/ja/brand-ip-solutions/trademark-watching/web-watching/>
50. <https://stripe.com/jp/resources/more/software-pricing-models-and-strategies-for-saas-businesses>
51. <https://mirai.kinokuniya.co.jp/2025/04/59270/>
52. https://interest.clarivate.jp/Trademark_filingtrends_2025
53. <https://www.jst.go.jp/crds/about/director-general-room/column21.html>
54. <https://www.hpe.com/jp/ja/customer-case-studies.html>
55. <https://clarivate.com/ja/news/clarivate-recognized-for-excellence-in-trademark-business-in-the-wtr-1000-2025/>
56. <https://stripe.com/jp/resources/more/pricing-models-explained-types-of-pricing-models-and-when-to-use-them>
57. <https://www.nttdata.com/jp/ja/trends/case/>
58. <https://www.sunmedia.co.jp/news20250425/>
59. <https://clarivate.com/life-sciences-healthcare/ja/lp/geographic-expansion-and-supply-chain-risk-mitigation/>
60. https://www.jstage.jst.go.jp/article/jkg/advpub/0/advpub_2024-011/_html/-char/ja
61. <https://clarivate.com/life-sciences-healthcare/ja/medtech/commercial-excellence/market-tracking/markettrack/>

62. <https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2019/06/0626a.pdf>
63. <https://clarivate.com/academia-government/ja/scientific-and-academic-research/research-funding-analytics/incites-benchmarking-analytics/>
64. https://www.openwork.jp/a0910000008ADae/compa_f/0021/
65. <https://www.openwork.jp/a0910000008ADae/compa/a0C1000000rZLHo/>
66. <https://www.aspicjapan.org/asu/article/31494>
67. <https://clarivate.com/ja/news/clarivate-reveals-top-100-global-innovators-2025/>
68. https://www.japio.or.jp/00yearbook/files/2024book/24_4_04.pdf